呉市豊町御手洗（広島県）

令和4年5月1日
呉市作成

（1）保存地区の概要

地　区　名	呉市豊町御手洗
種　　別	港町
面　　積	約6．9ヘクタール
選定年月日	平成6年7月4日
特　　徴	呉市豊町御手洗伝統的建造物群保存地区は、瀬戸内海のほぼ中央、芸予諸島の一つ、大崎下島にある港町である。北前船航路の要衝として栄えた町並みは、創生時の17世紀中頃から19世紀初期にかけて、港の発展とともに海岸が埋め立てられ、時代に応じて街区が変遷している。その中を、小路や路地等が網の目のように巡り、大小の町屋や商家、茶屋、船宿、神社、寺院などが混在している。建築形態では、間口が狭く奥行きの長い妻入りの町屋と、棟割長屋に代表される平入りの町屋が多い。また、大正から昭和初期に建設された洋風建築も点在し、瀬戸内の潮待ち，風待ち港としての歴史的風致をよく伝えている。

御手洗地区の全景

（2）保存地区のあゆみ

平成2年度（1990）	「歴史的街並み観光振興協議会」を設立 御手洗の町並み等の基本調査を開始
平成3年度（1991）	台風19号で海岸沿いの家屋に被害 「御手洗保存再開発調査報告書」の策定
平成4年度（1992）	「御手洗伝統的建造物群保存地区保存条例」を制定
平成5年度（1993）	「御手洗伝統的建造物群保存地区」の地区決定
平成6年度（1994）	「重要伝統的建造物群保存地区」に選定 「重伝建を考える会」（住民団体）を発足 修理修景事業を開始
平成10年度（1998）	「街なみ環境整備事業」を開始 （平成19年度まで）
平成14年度（2002）	「乙女座」「江戸みなとまち展示館」を開館 観光案内版「みたらい散策絵図」の設置
平成20年度（2008）	「安芸灘とびしま海道」開通で陸続きに 呉市有形文化財「旧柴屋住宅」修理完了
平成26年度（2014）	重伝建地区選定20周年記念 「御手洗町並み保存20年の歩み」を発行
平成30年度（2018）	「北前船寄港地・船主集落」が日本遺産認定 呉市有形文化財「旧金子家住宅」修理完了
令和元年度（2019）	重伝建地区選定25周年記念 「日本遺産認定記念モニュメント」の設置
令和2年度（2020）	広島県史跡「若胡子屋跡」建物調査・基本設計業務を開始

呉市豊町御手洗（広島県）

令和4年5月1日
呉市作成

（3）保存地区の保存と整備

修理・修景事業

平成11年度修理

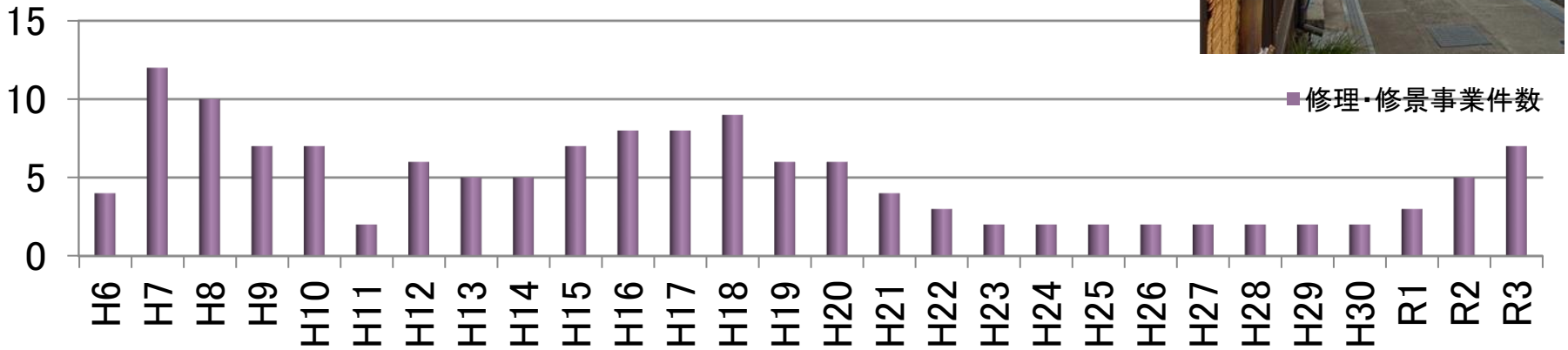
平成25年度修理

令和2年度修理

地区内の環境整備

地区内案内板

修理・修景事業件数



呉市豊町御手洗（広島県）

令和4年5月1日
呉市作成

（4）保存地区の活用とまちづくり

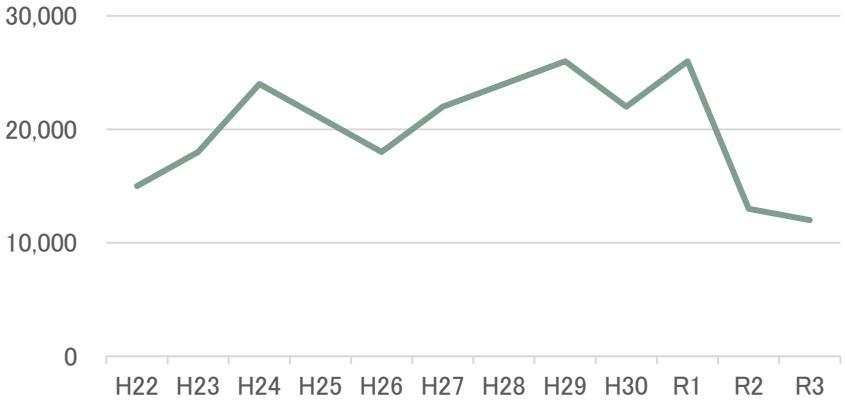
呉市豊町御手洗地区は重伝建地区選定以降も離島であるため、観光客数は伸び悩んでいたが、平成20年11月，「とびしま海道」の全線開通により、本土から御手洗への交通アクセスが向上し、多くの観光客が訪れるようになった。

また、映画やアニメ、CM等の映像作品を中心にメディア露出が増えたことで、地区の知名度も上がっている。

活用事例

① 文化財等の活用（市所有文化財の公開活用）
② 伝統的建造物の活用（空き家のリノベーション）
③ 新たな魅力の発信（日本遺産認定・日本博の開催）

観光客数の推移



① 文化財等の活用（市所有文化財の公開活用）

旧金子家住宅（平成31年）

活用事例（茶会の開催）

② 伝統的建造物の活用（空き家のリノベーション）

活用事例①（玩具資料館）

活用事例②（レストラン・宿泊施設）

③ 新たな魅力の発信（日本遺産認定等）

日本遺産モニュメント（令和元年）

日本博・乙女座コンサート（令和元年～）

呉市豊町御手洗（広島県）

令和4年5月1日
呉市作成

(5)住民等の取り組み

重伝建地区選定とともに住民有志が立ち上げた「重伝建を考える会」は、町並み保存による地域おこし活動を主体的に行っている。

史跡清掃や歴史勉強会、観光ガイドなどの活動に加え、ミニコミ紙の発行や観光案内所の開設、一輪挿しによる町内美化など活動の幅を広げている。

今後も空き家の増加や文化財の活用など地域の抱えている課題について、行政と連携を図り取り組んでいく。

ミニコミ紙の発行
（平成8年～）

選定25周年記念シンポジウム（令和元年）

ボランティア観光ガイド（平成6年～）

町屋に一輪挿し活動（平成15年～）

御手洗アートウォーク（令和2年～）

観光交流センター 潮待ち館
（平成12年～）

町屋説明板の設置
（平成15年～）